

優秀賞

タイトル おばちゃんのおいえ

タイプ 持家連続建

構造 在来木造

講評

平屋建ての長屋住宅を減築して中庭をつくることで、室内全体に光と風を導き、DKと寝室を分節。水回りや収納も充実。柵で囲った中庭、クランクして入るエントランスによって外観を一新し、プライバシーも確保。

リフォーム前後の写真



リフォーム前



リフォーム前



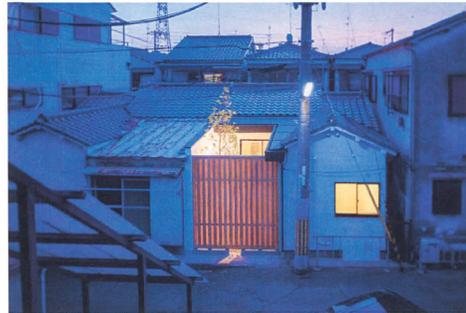
リフォーム後



リフォーム後



リフォーム後 エントランス



リフォーム後 減築によりつくられた中庭



リフォーム後 自然上材の漆喰が空気環境と光を柔らかくコントロール



リフォーム後 中庭を囲む空間構成



写真 多田ユウコ

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

私の親戚のおばちゃんの家です。75歳なのですが活力豊かで「リフォームしたい」と聞いた時には驚きました。

敷地は住宅街の路地に入った所にあり、既存建物は戦後に建てられた長屋住宅で南側のお隣さんとは壁1枚で繋がっていて北側西側と住宅が建ち並び、東側にはアパートが建っていました。

また建物は敷地いっぱいに建てられていたため採光が室内まで届かず閉塞感と暗さに覆われ住居そのものも劣

性能向上の特性
耐震性能、耐久性能、温熱性能

特に配慮した事項
防音・遮音性能、防犯性能、室内空気環境

化していました。

採光と通風を確保するため隣地アパートの空地部分へむけ既存建物を減築し、その部分に中庭をつくり外部空間に触れるスペースを設けることにしました。

隣地アパートから視線を考慮しながら中庭の寸法と壁高さを調整し快適に過ごせるようにも設計しています。

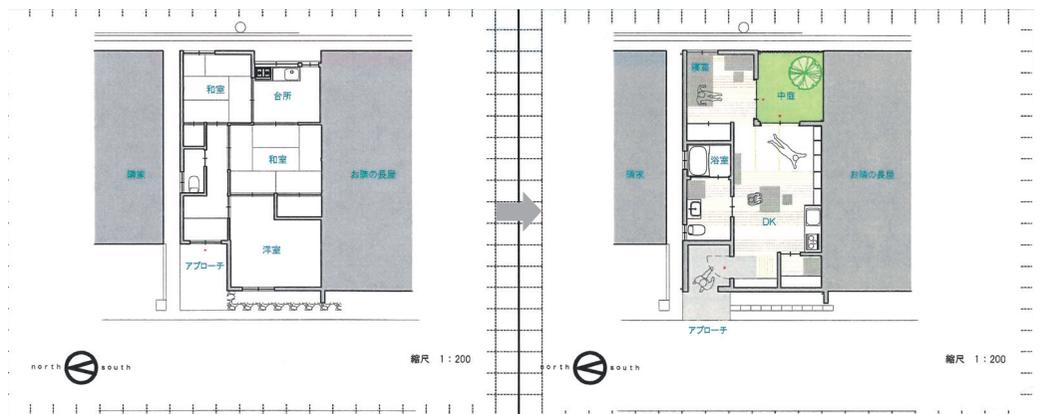
寝室～畳の間～ダイニングと単身居住で可能な並列に繋がる空間構成を11坪の床面積でまとめました。

データ

| | | | | | |
|--------|--|---------|--------|------|--------|
| 所在地 | 大阪府豊中市 | 築後年数 | 70 年 | 施工期間 | 75 日間 |
| 該当工事面積 | 39.92 m ² / 総工事床面積 39.92 m ² | 該当部分工事費 | 890 万円 | 総工事費 | 920 万円 |
| 居住者構成 | 15歳以上65歳未満： 人 / 65歳以上： 1 人 / 15歳未満： 人 / ベット： 人 | | | | |
| 設計会社 | 奥和田健建築設計事務所 | 担当者 | 奥和田 健 | | |
| 施工会社 | (株) アフェクションワーク | 担当者 | 奥 武尚 | | |

リフォーム前

リフォーム後



リフォーム部位： 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共用部分